

令和6年度 指定管理者モニタリング報告書

施 設 名	加東市やしろ国際学習塾
施 設 所 在 地	加東市上三草 1 1 7 5
指 定 管 理 者	公益財団法人 加東文化振興財団 代表理事 住 所 加東市上三草1175番地
モニタリング の 実 施 方 針 ・ 方 法 等	本施設の管理運営業務にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握した。 次のとおり、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントした上で、モニタリングの「総合コメント」及び「今後の改善に向けた考え方」を記載した。
担 当 課	教育振興部生涯学習課 担当者氏名 北島恭子

1 総合コメント

協定書等の基準を遵守し、適正に遂行できている。

自主事業については、市、関係団体、地域及び学校と連携したおよそ60の公演を展開し、地域の活性化に寄与された。事業の中でも、アーティストの派遣を通じて芸術文化に触れる機会を創出するアウトリーチ事業では、学校等への派遣を継続して行い、若い世代が芸術文化に触れる機会を得られたことは大変意義深い。

協力事業については、関係団体と連携し、若年層に増加している加東市で暮らす外国人の想いや文化を相互に理解する異文化交流事業を展開された。子どもから大人、外国人まで幅広い層に、気軽に芸術文化に触れる機会、参加する機会を提供したことは高く評価できる。引き続き、市の文化振興に貢献する事業を展開していただきたい。

2 今後の改善に向けた考え方

ホール利用状況を前年度と比較すると、利用者数は年間452人減少し、ホール稼働率は5.1ポイント減少して35.7%となっているが、事業の内容により地域交流センターで実施したものや、ホールに代わり会議室を利用したことによるもので適正な管理ができている。更にホールの魅力を発信する事業の実施やホール利用の促進も図っていただきたい。

【参考】

やしろ国際学習塾

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
ホール稼働率	55.2%	12.25%	30.25%	34.7%	40.8%	35.7%
利用者数	18,485人	2,902人	8,422人	13,756人	15,553人	15,101人

3 業務の履行状況について

仕様書や協定書で定めた事業や業務は高い水準で達成されているため良好である。

ホール等の貸館についても良好に運営できている。

施設の修繕についても、必要が生じた場合は市に報告をし、利用者が安全・安心に利用できる施設を維持していくことを期待する。

学校の長期休業中に多目的室前ロビーを学習スペースとして無料開放し82件の利用があった。引き続き、市民に愛される憩いの場となる施設の運営を期待する。

4 サービスの質について

利用者アンケート調査を行い、事業に対する高い満足度が伺えることから、イベント内容における評価は良好である。

なお、利用者ニーズの把握については、アンケート調査の結果を反映させ、サービスの質の向上に引き続き取り組んでいただきたい。

5 収支状況等について

事業収入は、概ね事業計画書のとおり事業を実施したものの予算比で63万9,000円の収入減となった。事業支出は、人件費及び物価高騰の影響を受けているが経費の見直しを図りつつ節減に取り組まれ320万4,000円の支出減となった。単年度の決算ではわずかに赤字となったが、公益財団法人として、中期的に収支の均衡が図られている。